

夏休みを有意義に過ごそう

事件・事故に十分注意を



学生部長 阿藤 正道

前期試験が終わり、待ちに待った夏休みとなった。卒業して社会人となれば、長期の休暇をとる機会ほとんどなくなる。大学生の特権ともいえる長期の休暇を、有意義に過ごしていただきたい。

最近では、予想もなかったような急激な天候変化により自然災害に巻き込まれるケースも増えている。海や山に出かける際にはあらかじめ十分な計画と準備をし、決して無理な行動をとらないことが大切である。

夏休みにはゼミナールやサークルの合宿などでお酒を飲む機会も増えるが、未成年者の飲酒、一気飲み、飲酒の強要などは絶対にやめていただきたい。マナーを守って楽しく安全にお酒を楽しみたいものである。

専修大学のポータルシステムで夏期休暇中の注意事項として、飲酒事故防止、山岳・水難事故防止などを呼び掛ける。緊急時の連絡先を掲載しているの、一読いただきたい。

「お酒は飲み方によっては危険だ」ということや、お酒の注ぎ方を教わり、役立つ情報がたくさんあった。今後に生かしていきたい」と話した。



あいさつする阿藤学生部長



缶ビールのおいしい注ぎ方を紹介。右が人見さん

適正飲酒啓発セミナー

サッポロビールと共催

学生部はサークル活動などの合宿で飲酒の機会が増える夏休みを前に、適正飲酒セミナーを7月14日、生田キャンパスで開催した。

サッポロビールとの共催で約200人の学生が参加した。講師を務めたサッポロビールの人見章さん(コンプライアンス)が「未成年者の飲酒は危険。絶対にしないこと」「体質的にお酒に弱い人に強要しないこと」と呼び掛けた。



あいさつする阿藤学生部長



缶ビールのおいしい注ぎ方を紹介。右が人見さん



SIV活動を紹介します

ナジックのパーティーで

SIV(専修生田ボランティア)は、学生マンションの管理・運営を全国展開するNasic(京都市)の「Nasicウエルカムパーティー」(6月30日、東京都新宿区)に招かれ、参加した約600人の学生に活動を紹介した。

SIVは専修大学ポラで左から五十嵐さん、阿藤学生部長、瑞穂さん(商2)と副代表は「お酒は飲み方によっては危険だ」ということや、お酒の注ぎ方を教わり、役立つ情報がたくさんあった。今後に生かしていきたい」と話した。

キャンパス情報

2015年度学生部セミナー「台湾へ行く」一部学部生を対象に春期休暇中に行われる学生部

専修大学は、2019年に創立140年を迎えます。また、石巻専修大学も、18年に創立30年を迎えます。学校法人専修大学では、さらなる飛躍と発展を期すため「専修大学創立140年・石巻専修大学創立30年記念事業募金」(募集期間5年間)を設けて、広く募集を行っています。

部セミナー。今年度は国際交流協定校の台湾・中山大學を訪問。滞在中は中山大學の学生がチューターとなり、中国語講座や博物館見学などを通して、文化や歴史について理解を深める。

1日(火)〜8日(火) 募集人数20人▽参加費11万5千円(予定。往復航空費、宿泊費、保険料などを含む) ◆説明会 ◆【生田】9月24日(木) 12時20分〜10305教室 ◆【神田】9月25日(金) 12時20分〜107教室

2015年度後期海外研修・国際交流奨励生募集 海外での調査活動、ボランティア活動、学会参加・見学、スポーツ交流試合などを対象に、審査の上、大学が渡航費用の一部を支給。個人、団体で応募可。

学生部・学生相談室 12時20分〜203号教室 ◆点字講習会 11月6日〜27日(毎週金曜日、全4回) 16時35分〜203号教室 ◆Nasicウエルカムパーティー 11月14日(土) 13時〜15時 ◆Nasicウエルカムパーティー 11月14日(土) 13時〜15時 ◆Nasicウエルカムパーティー 11月14日(土) 13時〜15時

デトックスのすすめ

デトックスという言葉が耳に響く。音楽を聴き、一心不乱にスマホを眺め、指だけ動かす姿がすっかり普通の風景になった。電車、カフェ、教室、どこでも無言で自分の世界に没頭する人が増えている。このような姿はやはり異常なのではないだろうか。内外でも科学的な研究が進められ、注目すべき結果が報告されている。例えば、中学生対象だが、携帯・スマホの使用時間と成績を調査したら、やりすぎは学力が低下すると出た。厚労省の調査でも、ネット依存症が成人で08年から13年の5年間で1.5倍だ。手軽さゆえに便利だが、スマホは依存症に陥るリスクも高い。勉強や生活で深刻な事態になる前に、デジタル機器から一定の距離を置き、デジタル・デトックスを実践してはどうか。たまには休まほ日もいいかも。(学生部)

